平成30年度 北海道胆振東部地震災害緊急調查支援補助事業 調查結果報告

調査課題名:北海道胆振東部地震による地盤災害の要因に関する

調查研究

研究代表者 所 属: もの創造系領域

職 位: 教授

氏 名: 木幡 行宏



1.調査の概要

▶斜面災害

- ✓厚真町吉野地区
- ✓ 厚真町富里地区
- ✓厚真町幌内地区
- ✓厚幌ダムから厚真ダム にいたる厚真川沿い

種々の地盤災害



現地踏査やUAV(ドローン)による上空からの俯瞰 調査を実施

→ 北海道胆振東部地震による地盤災害の発生 要因について検討



2

▶液状化(流動化)被害

2. 調査の実施方法、経過等

厚真町吉野地区, 富里地区における調査

→ 斜面崩壊箇所, 土石流発生箇所の踏査, UAV による上空からの調査および資料収集

厚真町厚真川流域における調査

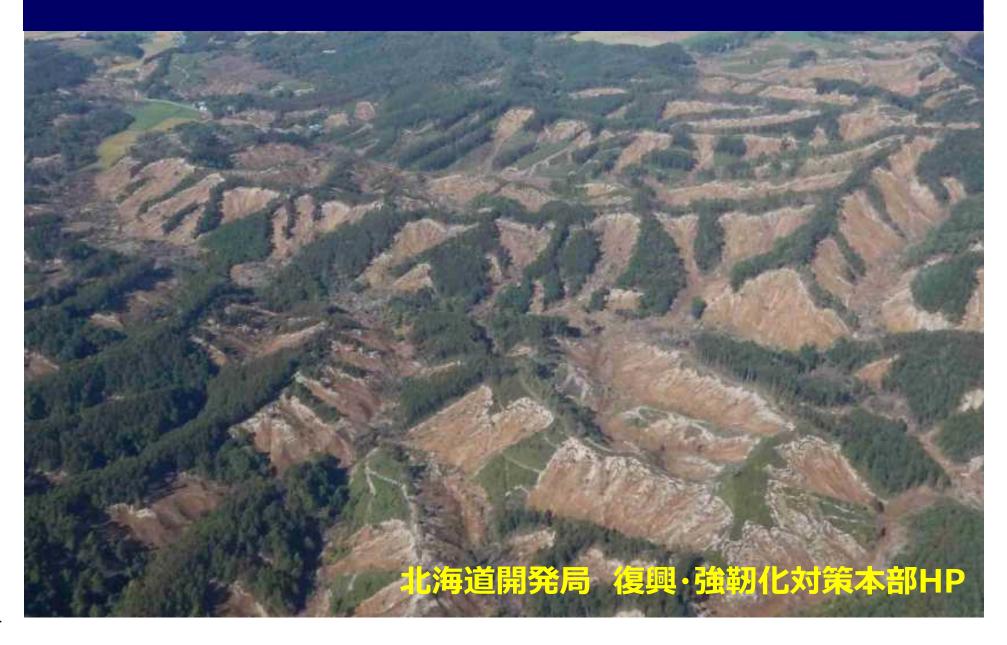
→ 斜面崩壊箇所, 土石流発生箇所の踏査, および資料収集

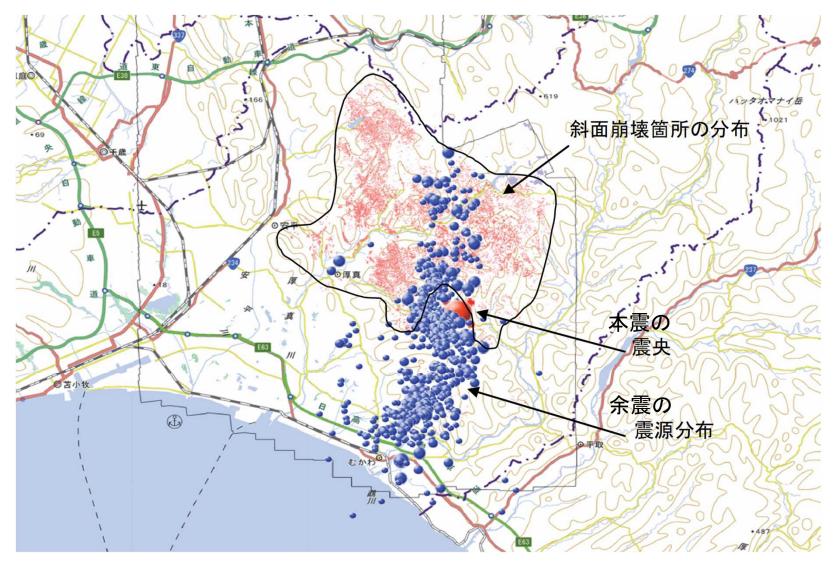
札幌市清田区里塚、東区、苫小牧東港における調査

→ 液状化発生箇所の踏査および資料収集



厚真町の斜面災害





斜面崩壊箇所、本震の震央及び余震の震源の分布図

国土地理院HP:平成30年(2018年)北海道胆振東部地震に関する情報



崩壊箇所における火山灰の分布状況

厚真川流域の山地・丘陵斜面 遠望した滑落崖の状況 ⇒支笏・恵庭・樽前を起源とする降下火砕堆積物 (吉野地区) が堆積岩の上に分布 厚真町 Ta-a,b Ta-d Us-b 樽前:Ta-a,b,c,d 恵庭:En-a 北海道火山灰命名委員会(1982) 支笏:Spfa-1,2 の分布範囲 OF TECHNOLOGY





富里地区 尾根は残り, 谷側斜面が崩壊











まとめ

本調査・研究から以下の知見を得た。

厚真町の斜面崩壊

- 1) 吉野地区の斜面崩壊 → 樽前火山灰層 (Ta-d)の表層崩壊
- 2) 幌内地区の斜面崩壊 → 大規模かつ崩壊面が深い斜面崩壊
- 3) 幌内地区の降下軽石堆積物(火山灰)
 - → 恵庭岳を噴出源とするEn-aに近い性状を示した。
 - → 恵庭軽石層まで、すべりの影響の可能性がある。



札幌市清田区里塚の液状化現象

1) 谷埋め盛土による造成宅地

- → 地盤中の沢埋め盛土が液状化
- → 傾斜地である地盤面に沿って上流域で土が流動化 して流出
- → 旧河川に沿って陥没が発生

2) 旧河川の下流域

- → 流動化して流れ出した土砂が、地盤を押し上げる圧力を 増大させ、大量の泥土が噴出
- → 舗装の剥離と著しい侵食を生じさせた。

